

校長室から

校長 武田 幹弘

11月も終わりに近づき木々もすっかり葉を落としました。一夜にして銀世界へと変わるこの季節。雪が積もるたびに、私たちはまた一つ、季節が進んだことを感じます。

11月20日、21日に「ファーマーズトーク in RUMOI」が行われました。実際に地域の農家の方々から直接お話を伺い、生産現場のリアルな声、日々の苦勞、そして何よりも地域を支えるという強い想いに触れることができたのではないのでしょうか。高校生である皆さんにとって地域の産業や人々の想いを知ることは、将来、社会の一員としてどのように貢献できるかを考える上で、非常に大切な一歩となります。

また、「みんなのチャレンジ～夢を語ろう～」でのグループワークは、非常に活発で、皆さんの熱意が伝わる時間となりました。多様な価値観と出会い、グループの中で多様な将来の夢や、それを実現するための考え方に触れることができたと思います。自分の夢や目標を、言葉にして他者に伝えるプロセスは、目標をより具体的に確固たるものにする力があります。グループの仲間から質問を受けたり、励まされたりする経験は、夢への一歩を踏み出す勇気を与えてくれます。そして、人の前で自分のことを語ることが、進路活動における面接対策につながっていくのです。

今回の経験を通じて得た気づきや仲間との繋がりを、今後の高校生活に活かしてください。

11月のトピックス

ファーマーズトーク In RUMOI 11月20日(木)、11月21日(金)

遠別町生涯学習センターマナビィ・21でファーマーズトークinRUMOIが開催され、全校生徒が参加しました。

1日目は、まず4Hクラブの方々のプロジェクト活動の発表を聞かせていただきました。実際に経営者として、働きながら自身の圃場で様々な活動を行い、データを示しながら成果を発表する様子は、プロジェクト活動を行っている生徒にとって、とても有意義な時間でした。

午後からは本校2年生によるプロジェクト活動の中間発表を行いました。大きな舞台上で発表するため、生徒はとても緊張していましたが、準備や練習の成果を発揮し、発表することができました。農業従事者の方々からは、プロジェクト活動に対する様々な意見やアドバイスを頂き、今後の活動のヒントをたくさん頂きました。

2日目には、小平町で農家をされている指導農業士の山崎政敏様から「40年のチャレンジ」のテーマで講演をいただき、40年間の農業経営の中でチャレンジしたことや教訓をお話していただきました。また、人への感謝の大切さや世代の異なる人達との対話の仕方についてもお話しいた頂き、生徒は様々な気づきを得ていました。

午後からは、「みんなのチャレンジ～夢を語ろう～」をテーマに9つのグループに分かれ、農業者の方々と交流をしました。生徒は自身の夢や挑戦したいことを積極的にメモし、堂々と発表する様子が見られました。

2日間を通して、農業を学ぶ生徒たちが、実際に農業を仕事として活躍されている若手農業者の方々と意見交換をすることで大きな気付きや学び、新しい目標ができた生徒もいました。今後も、自身の目標実現に向けて研鑽してほしいと思います。



12月の行事予定

12/5(金) いじめ防止集会
12/6(土) 日本農業技術検定
12/18(木) 第3回マルシェ

12/19(金) 防犯教室
12/22(月) 冬のスポーツフェア
12/23(火) 全校集会、閉寮・閉所

Facebookで情報発信中!

